

K
O
B
E

上昇気流

VOL.
23

久元喜造の政治理念

- ・市民の知恵をあつめ、
形にする政治
- ・スピード感を持ち、
実現する政治
- ・公正で折り目
正しい行政

これからの取組み

- 強靱で
力強いまち
- 人間らしい
あたたかいまち
- グローバル社会に
羽ばたくまち
- 海と山を感じる
美しいまち
- 対話と参加が
すすむまち

市長就任以来、「公正で折り目正しい行政」と何よりも大切に「なから」職務に邁進してきました。神戸空港の国際化により争いに新しい国際都市としての可能性を大きく開かれました。近隣自治体と連携し、圏域と関西全体の発展に貢献します。

地域産業の活性化、スタートアップの育成を進め、経済を成長させます。成長の成果を市内ですすめ、共に行き渡らせ、一人ひとりの市民生活の向上につながる施策を進めます。神戸は海と山がある美しい街です。歴史を大切に、自然と共生を図り、新しいテクノロジーを積極的に取り入れ、すべからず市民のみなさんとともに、人間らしいあたたかい街づくりをすすめます。

神戸市長 久元 喜造

01



2022年2月

西区役所が西神中央に移転リニューアル

02



2022年4月

名谷駅前のリニューアル

03



2022年10月

なでしこ芸術文化センターの開設

04



2023年2月

こべっこランドが和田岬に移転リニューアル

05



2023年3月

南海トラフ地震 津波対策の完了

06



2024年9月

高校生定期代補助の開始

大きく変わり始めた 神戸の姿

この4年間の実績

The Changing Face of Kobe

07



2025年4月

神戸空港の国際チャーター便就航
新ターミナル開業

08



2023年12月

関学の新たなキャンパスが王子公園に開設決定
関西学院の礼拝堂として
1904年に原田の森につくられた神戸文学館

09



2024年1月

能登半島地震の被災地支援

10



2024年12月

温かい中学校給食提供に向けた
新給食センター開設

11



2025年4月

ウォーターフロントの再開発

12



2025年9月

新・垂水図書館の開館

久元喜造のこれからの取組み

あらゆる
危機に備えて、
市民の日常を守る

新 技術のAIなどを
使って災害対応を高
度化します。特に南海トラ
フ地震を想定した津波対
策に万全を尽くします。防
犯カメラ増設やインフラ補
修で日常の安全を確保し、
中央市民病院の救急医療
体制の充実や高温常態化
対策の拡充により市民の
健康を守ります。

子育ても仕事も
両立でき、誰もが
いきいきと暮らせる

学 童保育をはじめ子
育て世帯へのきめ細
やかな支援を充実させ、
中高生の自習室や多様な
体験機会を設けます。シニ
ア世代が活躍できる場を
増やして健康寿命の延伸
を図り、不登校児童生徒
や一人暮らしの高齢者な
どの支援も充実させます。

世界とつながる
国際都市として、
圏域経済を牽引する

神 戸空港の国際化や
三宮・ウオーターフ
ロントの再整備を進め、世
界からヒト・モノが集まる
国際都市を目指します。ス
タートアップ支援や企業誘
致を推進し、「医療産業都
市」をさらに発展させ、次
世代産業が育ち続ける大
都市を実現します。

神戸の自然と暮らしが
調和し、豊かな
ライフスタイルを実現

戸 建て住宅の供給やリ
ノベーション支援な
どにより、住宅の選択肢を
増やします。ニュータウン
再生や空き家対策を進め、
森林・里山の再生と活用を
進めるとともに、公共施設
の有効活用や資源循環を
推進することで、持続可能
な社会を目指します。

対話と協働が
生まれるまちづくりと
先駆的な行政運営

市 民との対話を重ね、
学生や企業などと
連携して地域課題を解決
します。地域の行政機能の
強化や官民連携拠点の拡
充で市民サービスを向上
させます。AI活用やデー
タに基づく政策立案を強
化し、近隣自治体とも連携
する持続可能な大都市を
目指します。



高温常態化対策としての「こうべ木陰プロジェクト」



六甲アイランドにある「まちなか自習室」



Microsoft AI Co-Innovation Lab



名谷団地のリノベーション物件



大学生らとの「対話フォーラム」



市長の思いや
取組みを
お届けしています。

公式
ブログ



活動の裏にある考えを
深く知りたい方は
こちらへ。

公式
ウェブサイト



市長が綴る
「神戸上昇気流メール」
配信中！

マガ
ジ
ン

新しいステージの神戸をつくる会
Sep. 2025 第23号

〒651-0084
兵庫県神戸市中央区磯辺通
4丁目2-26 新芙蓉ビル

TEL: 078-222-0155
FAX: 078-222-0166

発行